



3月2日 鹿屋女子高校卒業式にて

郷原拓男の

市長コラム

第1回

「あるもの」を見つめ直し、さらに輝かせ、より魅力溢れるものに



「かのやの可能性は無限ですね」「あるもの探しを行ってまいりましょう」

2月5日の市長就任以降、市役所職員との語り合いの中で幾度も確認してきた言葉です。

18歳からの10年間を県外で過ごし、28歳で鹿屋に戻って以来、丸20年。地域を巡る中で、この地の豊かな自然、歴史、食、文化そして人情味溢れる生活環境こそ、都会にはない鹿屋・大隅の宝物だと実感してまいりました。

全国に誇れる「あるもの」に磨きをかけ、ブランド化を進めることこそが「ないものねだり」をするよりも確実な地方創生につながる近道だと確信しています。

市政の舵取り役という重責を担

— 5月の行動予定 —

(一部抜粋)

- 5/ 8(金) 鹿屋市町内会3団体総会
- 5/13(水) 命と暮らしを守る道づくり全国大会
- 5/14(木) 九州市長会
- 5/15(金) 九州市長会
- 5/21(木) 大隅総合開発期成会総会
- 5/28(木) 全国治水砂防協会総会

※予定は変更になる場合があります。



▲市職員にも鹿屋市議会でも「あるもの探し」を訴えてまいります。

わせていただくスタート台に立った今、これまで地域に住み暮らしてきた先輩方が汗と涙で築いてこられた「あるもの」を見つめ直し、それらの資産をさらに輝かせ、より魅力溢れるものとするため、愚直に誠実に邁進していく覚悟です。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

COLUMN

85円切手をお貼りください

8 9 3 - 8 5 0 1

POST CARD

鹿屋市共栄町20-1
鹿屋市役所 政策推進課
広報KANNOYA「読者のひろば」係 行

お名前/ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

クイズの答え

要・不要

皆さんからのメッセージを募集

広報誌への感想のほか、市へのご意見など多くの情報を、郵送又は二次元コードのご意見フォームからお寄せください。

ご意見の中から抽せんで特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております！

※掲載時に原稿の一部を手直しする場合もあります。ご了承ください。



▲ご意見フォーム